

# 第 10 回 日本ユング心理学会 (JAJP) 研修会のご案内

主催：日本ユング心理学会

日時：2023年9月10日(日) 12:00-16:45

会場：オンサイト / 京都テルサ (京都市南区東九条下殿田町 70 番地)

オンライン / Zoom

ご挨拶

すでにご承知の通り、当学会では、2012年4月の設立と同時に「認定心理療法士」資格の認定を開始し、以降、すでに60名の方がこの資格を取得されました。

この資格の創設は、それぞれの学会が認定する専門資格の役割が今後増すであろうという予測のもとで、ユング心理学に基づく心理療法家の育成・認定を目指すものです。またユング派分析家資格の要件のほぼ半分にあたるもので、手の届きやすい資格であると同時に、将来の分析家資格取得にもつながるものです。

2014年度より、本学会資格研修委員会では、会員の方々の参加を優先させつつ、心理臨床を実践しておられる方々にも広く門戸を開き、臨床の質を高めていくための研修機会を提供することを目的とし、第10回日本ユング心理学会研修会を企画いたしました。

内容といたしましては、本学会認定心理療法士資格をもつ講師による、理論と技法、双方の面でユング心理学の「基礎」を学ぶ分科会と、特定のテーマを設定した「事例検討」の分科会となっております。今年度も、オンラインでの聴講も選択可能といたしました。

奮ってご参加くださいますようお願い申し上げます。

2023年8月吉日

日本ユング心理学会  
資格研修委員長 河合 俊雄

<開催要領>

## 1. 定員：300名

会場に直接来場いただく「オンサイト」参加と、Zoomを使用した「オンライン」参加が選択可能な混合開催といたします。

## 2. 参加資格：以下の条件のいずれかを満たす方

- ①日本ユング心理学会会員
- ②心理臨床の実践に職業として携わっている方
- ③臨床心理学を専攻する大学院生

## 3. 参加費：学会員：4,000円 非会員：7,000円 大学院生(非会員)：5,000円

## 4. 研修内容：以下の6グループに分かれ、分科会を行います。

セッションⅠ(12:00-14:15) / セッションⅡ(14:30-16:45)

## (1) セッション I (12:00-14:15)

### ● 〈事例検討1〉 河合 俊雄 (京都こころ研究所)

【通常の心理療法における単発でのイメージ表現の意味】

夢分析や箱庭療法のように、毎回夢や箱庭を扱う狭義のユング派心理療法でなくても、心理療法のプロセスにおいて数個の夢の報告や、2、3回の描画が見られることがあり、それらのイメージ表現・報告が重要な意味を持つことが多い。そのような単発でのイメージ表現の意味を、実際の事例から検討したい。

〈事例募集〉事例を募集します。

### ● 〈事例検討2〉 北口 雄一 (北口分析プラクシス)

【医師と見解が違うとき】

医学と臨床心理学は、視点が違うので、医師が精神疾患と診断していても、臨床心理士の視点からは、たとえば、神経症などのこころのメカニズムなのでは、と思えることもよくある。今回は、これらの見解の違いを、ユング心理学の立場から考えてみたい。

〈事例募集〉事例発表者を募集します。

### ● 〈基礎1〉 豊田 園子 (豊田分析プラクシス)

【心理療法で夢をきくこと】

ユング派の心理療法では、クライアントに夜見た夢を報告してもらうことをよくしています。夢を語ってもらうことで意識ではとらえきれない心のありように接近しようというわけです。しかしユングは安易に夢を解釈するようなことは厳に慎むように戒めています。「とにかく理解しようとはしないように」と。心理療法での夢の扱いについて、基本に立ち返りながら、事例を元に学びたいと思います。

事例発表者: 鈴木志乃 氏

## (2) セッション II (14:30-16:45)

### ● 〈事例検討3〉 前川 美行 (東洋英和女学院大学)

【存在の支えにより生まれるイメージと言葉】

自分の苦しみや体験を語ろうとしても言葉にならない…、そんなクライアントに対して、セラピストは言葉の繋がらなさという特徴を受け止め、繋がらないことにより繋がり、そのまま言葉を聴き、存在を支える。すると二人の場にイメージが生まれ、言葉が紡がれていく。ここでは古川真由美氏によるある青年の事例を検討し、その経過から学びたい。

事例発表者: 古川真由美 氏

### ● 〈事例検討4〉 桑原 知子 (放送大学)

【学校現場でおこっていること——教師の傷つき、スクールカウンセラーの無力感】

不登校が増加している。新型コロナウイルス感染症によるさまざまな影響を経て、学校現場には何が起きているのだろうか。教師の傷つき、スクールカウンセラーの無力感に焦点をあてながら、学校現場に生じるさまざまな心理的課題について考えてみたい。

〈事例募集〉事例を募集します。学校現場で困っていること、検討してみたい事柄があれば、いっしょに考えてみたいと思います。

### ● 〈基礎2〉 田中 康裕 (京都大学大学院教育学研究科)

【ユング派心理療法において何が癒すのか?】

「客観的なこころ」という概念が示すように、ユング派心理療法では、他の学派と異なり、夢や箱庭等のイメージを通して、こころの自律的な動きに身を委ねること、「意識化」というよりも「無意識化」というプロセスを通して、自身の本性に開かれることが重視される。この分科会では、講義と事例検討を通して、このようなユング派心理療法の治癒要因について考えたい。

〈事例募集〉夢や箱庭、描画等のイメージを用いた事例を募集します。

## 5. 参加・発表お申込みについて

### 【参加申込】

1) 参加申込フォームに必要事項をご記入ください。

当会ホームページ（<http://www.jajp-jung.info/>）および右記の QR コードからアクセスいただけます。

参加申込フォーム



**outlook、hotmail、msn 宛でのメールがお届けできない事象**が発生しております。

登録いただくメールアドレスは、事務局のアドレスの【受信許可登録】を行っていただくか、上記ドメイン以外のアドレスをご使用ください。

2) 自動返信メールの内容をご確認の上、参加費をご納入ください。

24 時間以内に自動返信メールが届かない場合は、日本ユング心理学会事務局（[office@jajp-jung.info](mailto:office@jajp-jung.info)）までご連絡ください。

当日参加受付はございませんので、期間内にお申込みください。

誓約書提出フォーム



3) 秘密保持に関する誓約書を提出してください。

参加申込後、自動的に誓約書フォームへ移動します。内容を確認のうえ、必要事項にご記入ください。参加申込時に提出できなかった場合は、自動返信メール内に記載されている URL または右記の QR コードより入力フォームにアクセスし提出をお願いします。

### 【事例発表申込】

参加申込フォームよりお申込みいただけます。発表を希望する分科会を選択し、「事例発表を希望する」を選択いただき、事例概要などの必要事項にご記入ください。

- ・ 事例発表者は原則オンサイトでの参加となります。
- ・ 発表は Zoom を使用し、WEB カメラをオンにした状態でおこなっていただきます。
- ・ 発表に使用するパソコン等のデバイスはご持参ください。Wi-Fi 接続環境をご用意しております。（有線 LAN 接続がご用意できる場合もあります。）
- ・ オンライン参加者への資料は、Google ドライブにアップロードし、当日チャットにて参加者に URL をお知らせいたします。なお、回収資料の場合、ダウンロード・印刷の禁止制限をかけた上で配布し、終了後は閲覧できないように削除いたします。
- ・ レジューメ（Word 等の文字資料）がある場合、画面共有のみでは画質や画面の大きさ等によって閲覧に支障がありますので、参加者に配布させていただきます。
- ・ 発表に際して使用できる映像機器は、液晶プロジェクターのみです。
- ・ PC とプロジェクターとの接続は、原則デジタル出力（HDMI）となります。mac やタブレット PC をご使用の方は、変換アダプタもご持参ください。

\* **発表申込** 締め切り：2023 年 8 月 16 日（水）

\* **参加申込** 締め切り：2023 年 8 月 31 日（木） **9 月 3 日（日）**

### 【その他、注意事項等】

- ・ 申し込みと諸費用のお振り込み、および秘密保持に関する誓約書の提出が当方で確認でき次第、参加手続きが完了となります。
- ・ お申込み受付は、原則として先着順となります。
- ・ 事例検討の分科会は、日本ユング心理学会会員を優先して受付いたします。
- ・ 会場の定員数により、ご希望の分科会にご参加いただけない場合もございますので、あらかじめご了承ください。
- ・ 研修ポイントについて、本研修会への参加は、日本臨床心理士資格認定協会の「臨床心理士教育・研修規定別項」第 2 条第 3 項「本協会が認める関連学会での諸活動への参加」の通り、ポイントが付与されます。
- ・ 申込者本人のみ、ご参加可能です。
- ・ 各分科会の教室、参加用リンク等については後日メールにてお知らせいたします。

◆オンサイト

- ・ 名札（参加証）、領収書等を当日受付時にお渡しします。名札は研修証明書の代わりになりますので、大切に保管してください。

◆オンライン

- ・ 研修証明書、領収書は研修会終了後にメールにて送付いたします。  
証明書は、終了後に参加ログにて出席確認を行い、参加が認められた方にのみ送付いたします。送付までにお時間を頂戴いたしますのでご了承ください。  
なお、研修会終了後 1 ヶ月を過ぎても届いていない場合は、事務局までお問い合わせください。

## 6. 参加費のお振り込みについて

自動返信メールの内容をご確認の上、2023年9月4日（月）までにお振り込みください。

- ・ お振り込みの際には、必ず参加者ご本人の名義でお手続きいただき、自動返信メール内に記載されている【受付番号】をお名前の前に必ずご記入の上、お振り込みください（例：00001 ユング タロウ）。
- ・ 納入された参加費は返金できませんので、予めご了承ください。
- ・ 納入期限を過ぎて参加費の納入がなかった場合、申し込みを取り消させていただく場合がありますのでご注意ください。

振込先： 三井住友銀行 備後町（びんごまち）支店 普通 1795872 日本ユング心理学会

## 7. 研修会に関するお問合せ先

日本ユング心理学会（JAJP）事務局

住所：〒541-0047 大阪市中央区淡路町 4-3-6 新元社内

e-mail：office@jajp-jung.info

## 8. 会場案内

京都テルサ

住所：京都市南区東九条下殿田町 70 番地（新町通九条下ル）

- JR 京都駅(八条口西口)より南へ徒歩約 15 分
- 近鉄東寺駅より東へ徒歩約 5 分
- 地下鉄九条駅 4 番出口より西へ徒歩約 5 分
- 市バス九条車庫南へすぐ
- 名神京都南インターより国道 1 号北行き市内方面へ

※有料駐車場が地下に 180 台あり

※その他のアクセスについては、京都テルサホームページをご参照ください。

URL：<https://www.kyoto-terrsa.or.jp/parking/>

